

報道関係 各位

2021年8月28日

株式会社日本レースプロモーション

8月28日(土)
2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第5戦
予選速報

野尻智紀がコースレコードで今季2回目のポール・ポジションを獲得！

国内レースの最高峰、2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第5戦 ツインリンクもてぎ大会の予選が8月28日(土)、栃木県ツインリンクもてぎで行われ、ランキングトップを独走する野尻智紀(チーム・ムゲン)がコースレコードを更新し今季2回目、通算7回目のポールポジションを獲得した。

気温32度、路面温度は40度を超える猛烈な残暑の中、13時35分に予選が開始。今大会もQ1、Q2ともに、安全面の確保や、コース上のトラフィック回避の観点から、A/Bに組分けされ行われた。

その予選では野尻 智紀がQ1から一人だけ異次元の走りを披露。しかもセッションが進むに連れタイムを更新し、最終Q3ではコースレコードを塗り替える1分31秒073をマーク。圧倒的な速さでポールポジションを獲得した。

2番手には前戦SUGO大会のポールシッター関口 雄飛(カーエネクス チーム インパル)、3番手には松下 信治(ビーマックス レーシング チーム)が入った。

チャンピオン争いに生き残りをかけるランキング2位の大湯 都史樹(ティーシーエス・ナカジマレーシング)は5番手、ランキング3位の福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)は9番手、ランキング4位の平川 亮(カーエネクス チーム インパル)は6番手からのスタートとなった。

決勝レースは、明日8月29日(日)14時スタート予定。

*記録の詳細は、公式ウェブサイトでご確認ください。



コースレコードで今季2回目のポール・ポジションを獲得した野尻智紀